

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成27年 1月 8日 更新

事務事業名		合志庁舎照明設備改修事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	総務部
	施策	25 行政改革の推進				所属課	財政課
	基本事業	89 公有財産の管理運営				所属班	財政班
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 7	事業連番 11606	法令根拠 なし	成果優先度評価結果 : コスト削減優先度評価結果 :
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 25年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	両庁舎の照明設備改修(LED化)事業については、平成24年11月に平成25年度新規事業として提案したが、事業の優先度と補助事業を活用した事業形態とすることが望ましいとの意見から、条件付採択となっていた。今回、「地域の元気臨時交付金(※)」を活用した事業として、合志庁舎の照明設備を省電力化(LED化)するもの。具体的には、照明の使用頻度が高い事務所部分及び廊下を重点的に整備を行い、ランニングコストの軽減を図る。平成25年度に設計・施工を行う。 ※地域の元気臨時交付金については国庫交付金であるが、決算統計上は一般財源扱いとなる。下部の事業費欄における一般財源の中には交付金分も含まれている。
【業務の流れ】	設計(指名競争入札)を行い、設計完了後に施工(指名競争入札)を行う。
【主な予算費目】	委託料、工事請負費、時間外勤務手当
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	LED化については議会からも検討をするよう声があがっており、補助事業等の活用によってLED化を図りたいと答弁を行っている。また安定器の修繕について、職員から随時修繕要望があっている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:新規
①手段(主な活動)25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)		26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
設計(指名競争入札)を行い、設計完了後に施工(指名競争入札)を行った。		単年度事業につき計画無し
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ ア 工事進捗率	%	単年度事業につき該当無し
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
合志庁舎照明設備	→ ア 改修を行う照明設備	箇所
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
照明設備を省電力設備に改修する	→ ア 最大需用電力の引き下げ効果(前年度比※基準月4月として)	kW
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
照明設備を改修することで最大需用電力の引き下げ効果が見込まれる。試算により目標値を設定している。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	25年度 実績(決算)	26年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア %				100	100	0			
②対象指標	ア 箇所				528	528	0			
③成果指標	ア kW				10	8	0			
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A)事業費計		千円			0	11,761	0		
	(A)のうち指定経費		千円			0	0	0		
	(A)のうち時間外、特勤		千円			0	3	0		
人件費	正規職員従事人数		人		0	2	0			
	延べ業務時間		時間		0	59	0			
	(B)人件費計		千円			0	235	0		
トータルコスト(A)+(B)		千円			0	11,996	0			

事務事業名	合志庁舎照明設備改修事業	所属部	総務部	所属課	財政課
-------	--------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した LED化により最大需用電力は引き下がったものの目標値の8割程度であった。目標設定時には専門業者による設計が完了していなかったことから、職員による試算にて目標値を設定したものの試算が甘かったため達成できていない。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 単年度事業につき該当無し	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 今回の改修は1階フロア全面及び2階事務所内であるため、今後2階廊下や3階フロアを改修することでさらなる成果が得られる。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 庁舎管理運営事業と類似するものの、本事業は合志庁舎の照明設備改修に特化した事務事業であるため、他事行との統廃合はできない。但し、庁舎管理運営事業と連携し、今後の整備を行うことは考えられる。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 適正な規格や品質、庁舎の耐用年数等を考慮したうえで、必要最低限の改修を行なっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 事業費をおさえるため工事監督について職員が行なっているが、最低限の計上であるため、削減余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 庁舎は公有施設であり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 公共工事という観点からの見解が求められるため、役割分担は適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

滞りなく事業を完了することができた。
(補足：「地域の元気臨時交付金」を900万円充当して、事業実施している。)

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>単年度事業につき該当無し</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>特になし</p>																						